会　　議　　録

会議の名称	令和８年度第２回川越市公共交通利用促進協議会
開催日時	令和８年 10 月 22 日（木）　午前 10 時 00 分～午前 11 時 00 分
開催場所	川越市役所７階　第１・５委員会室
出席者	別添委員名簿のとおり
会議次第	別紙のとおり
配布資料	令和８年度第２回川越市公共交通利用促進協議会会議資料 ・会議次第、委員名簿兼出席者名簿、席次表 ・資料　令和８年度　協議会及び審議会での意見および対応表 ・別紙１－１　川越市総合交通計画　原案【本編】 ・別紙１－２　川越市総合交通計画　原案【資料集】 ・川越花火 2026_路線バス・川越シャトル一部運休お知らせ（西武バス）
会議要旨	【議題】 ・川越市総合交通計画（原案）について →原案のとおり承認。 【報告】 ・川越花火大会開催時の弊社系統一部運休対応について（西武バス） 【その他】 ・次回開催について

議　　事　　の　　経　　過	
発言者	内　　容
事務局	１　開会
会長	２　あいさつ
事務局	３　議題 （１）川越市総合交通計画（原案）について 事務局から説明。（資料、別紙１－１、別紙１－２）
会長	何か意見、質問はあるか。
委員	別紙１－１の19ページ⑶北部市街地の交通課題に関して、自家用車で訪れた観光客は、中心市街地にある駐車場等を利用している。観光客が多く飽和状態にあるとの指摘もあるが、トイレ等を備えた大型駐車場を整備し、観光客を誘導するとともに、駐車料金や使用料を上乗せして徴収する取組が考えられる。さらに、川越市には大型・中型の観光バス用駐車場がない。バスで観光に訪れ、短時間の滞在で帰る観光客に対しても、例えば、バス１台当たりの税金のような形で使用料等を徴収し、財源を確保した上で、しっかりとした交通広場を整備してはどうかと考えている。
事務局	中心市街地に観光客が集中するといった状況を改善するため、本計画では観光バスも含めた車両の流入抑制を図る目的で、郊外型駐車場の施策を位置づけている。また、駐車料金に上乗せして、例えば税金を徴収するといった取組については、今後、本市全体の取り課題として検討していきたい。
委員	川越市では、すでにデマンド型交通を運行しているが、地方では「相乗りタクシー」や「乗合タクシー」の利便性が評価されている地域もある。デマンド型交通は完全予約制であり、運行時間がある程度決まっている場合もある。一方、「相乗りタクシー」や「乗合タクシー」は、近くにいるタクシーが利用者を迎えに行き、複数人を乗せて送迎する仕組みである。こうした交通手段についても、将来的な検討の中に加えていただきたいと考える。
事務局	本市では、高齢者を中心に、移動手段の確保が課題となっている。今後、こうしたニーズにどのように対応し、移動手段を確保していくかが大きな課題となる。そのため、タクシーをはじめとする既存の輸送資源を有効に

	活用していくことが非常に重要であると認識している。別紙１－２の資料集に記載された個別事業については、毎年度、必要に応じて見直しを行うとともに、地方における先進的な取組についても調査・研究しながら、毎年度検討を進めていきたいと考えている。
委員	資料中、意見№.３の「鉄道においても担い手不足である旨を記載すべきではないか。」への対応として「中長期的な労働人口の減少により、整備士や運行管理者などの公共交通を支える担い手不足が鉄道でも深刻化しています。」とあるが、バスやタクシーと異なり、整備士や運行管理者といった用語は鉄道業界では一般的ではなく、また「深刻化」の表現が、今現在直面しているというニュアンスに聞こえてしまい、実際には、この先予見される、というのが現状のため、一般論として、「この先の中長期的な労働力不足によって、また、公共交通を支える担い手不足が鉄道でも考えられます」といった記述ではいかがか。ご検討いただきたい。
事務局	資料意見№.３への対応については、国土交通省が鉄道事業者を対象として実施した「鉄道事業者に対する人手不足の状況等に関する調査」の結果や、令和７年度交通政策審議会の資料、鉄道事業者向けに国土交通省が開催した「特定技能制度への鉄道分野の追加に関する説明会」資料等を参考にしている。また、その他にも、東京都武蔵野市地域公共交通計画や、長野県地域公共交通計画、京都市地域公共交通計画等、他市の交通計画でも、一般論として、鉄道分野で整備士が担い手不足という記述があったため、意見 No4 と併せて対応したところだが、いただいた意見を元に修正案を検討する。
副会長	（会長が所用で中座した為、ここからは副会長が進行） 他に意見、質問はあるか。 いただいた意見をもとに修正した上で、事務局案のとおり進めていくことでご異議ありませんか。
一同	異議なし
副会長	それでは、ご異議が無いようですので、事務局案のとおり進めさせいただく。
	４　その他
委員	（１）川越花火大会開催時の弊社系統一部運休対応について（西武バス） 川越花火大会開催時の弊社系統一部運休対応について説明。

副会長	何か質問はあるか。
委員	本市の花火大会当日にバスを運休するのは初めてのケースか。
委員	これまで花火大会当日も何とか運行してきたが、今回初めて運休を決断した。
委員	花火大会が開催される土曜日であっても、通勤や通学でバスを利用する方がいることを踏まえると、バスの運休が想定されていたのであれば、花火大会の開催について議論する場で、その点についても協議されるべきだったと考える。
委員	私共も公共交通機関の一翼を担っており、普段からバスを利用されている方が、花火大会当日も利用されていたことは重々認識している。しかしながら、渋滞状況や、業界を取り巻く環境を踏まえた中で、運休の判断をしたことについては、ご理解いただきたい。また、今回初めての運休になることから、利用者のご意見等も含めて、発生した問題・課題については、市とも協議して、今後に生かしていきたい。
副会長	他に質問はあるか。
一同	特になし
	５　その他
副会長	各委員から、その他報告等はあるか。無ければ次の報告に移る。
一同	特になし
事務局	次回の審議会の開催予定について。次回は、令和９年２月ごろの開催を予定している。今回の意見を踏まえ、原案を確定し、１２月頃にパブリックコメントを実施したいと考えており、パブリックコメントの結果を反映した「川越市総合交通計画案」について、ご報告させていただきたい。詳細が決定次第、速やかに委員の皆様に連絡したい。
副会長	議事の終了、委員の皆様に円滑な審議への協力に感謝。

	6　閉会 以　上